

昭和49年5月5日
広報あじす

毎月5日発行

お知らせ版

毎月20日発行

山口県吉敷郡阿知須町

発行 阿知須町役場

電話 1番・〒754-12

印刷 阿知須砂郷よしの印刷

広報

あじす

No.270

町の住民登録人口
(49年4月30日現在) 前月比
世帯 2,072世帯 +2
人口 8,143人 0
(男3,837人 女4,306人)
(国勢調査昭和45年10月1日)
世帯 2,008世帯
人口 8,035人
男 3,730人 女 4,305人

ごみ処理を考える

袋に入れてバツクへ 燃えるもの燃えないものを分類

他虫が多発します。そぞれによつていろいろな病気も起ります。私たちの周囲を生きるために自分たち自身を保護かねることであります。

夏場を迎えるにあやか、その問題となるごみ、処理について考えてみましょう。

町内にはごみ埋立場が一所あります。そこで、夏場の場合は、いつでも出せるという便利さがあり、他の町に例のないことです。

それだけに、利用者が多くなっています。

五ヶ月が九ヵ所あります。本町の場合、いつもどこかで燃えている火やカス燃えます。一方岡山でのごみ焼却場および燃えられた灰やカス燃えます。一方、その人らの想像も「一、処理場が燃えます。」とあります。

昨年は青年同志会、昨年は婦人会がバックの清掃作業を続ければいいですね。あれ程、運営費も利用される方に。

本町の場合、いつでも出せるという便利さがあり、他の町に例のないことです。

それで、夏場が来ると、利用者が多くなっています。

五ヶ月が九ヵ所あります。本町の場合、いつでも出せるという便利さがあり、他の町に例のないことです。

それだけに、利用者が多くなっています。

五ヶ月が九ヵ所あります。本町の場合、いつでも出せるという便利さがあり、他の町に例のないことです。

昨年は青年同志会、昨年は婦人会がバックの清掃作業を続ければいいですね。あれ程、運営費も利用される方に。

本町の場合、いつでも出せるという便利さがあり、他の町に例のないことです。

